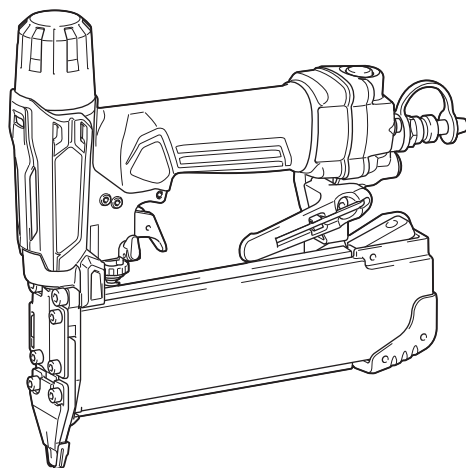




取扱説明書

高圧仕上釘打

モデル AF552H



このたびは高圧仕上釘打をお買い上げ賜
わり厚くお礼申し上げます。
ご使用に先立ち、この取扱説明書をよく
お読みいただき本製品の性能を十分ご理
解の上で、適切な取り扱いと保守をして
いただいて、いつまでも安
全に能率よくお使いくださ
るようお願いいたします。
なお、この取扱説明書はお
手元に大切に保管してくだ
さい。



目次

・ 主要機能	3
・ 安全上のご注意	4
・ 各部の名称および標準付属品	8
・ 別販売品のご紹介	9
・ 使い方	13
・ 安全装置の確認	13
・ コンプレッサの選定について	14
・ エアホースの選定について	15
・ コンプレッサ、エアホースの保管・点検	15
・ 釘の装てん	15
・ 空打ち防止機能	17
・ 打ち込み深さ調整	17
・ トリガロックの操作方法	18
・ 六角棒スパナの収納	19
・ フックについて	19
・ フックの取り付け・取りはずし方	20
・ ノーズアダプタについて	21
・ ノーズアダプタの保管	22
・ エアホースの接続	23
・ エアダスタの使い方	24
・ 打ち込み方法	25
・ 釘づまりの直し方	26
・ 保守・点検について	27
・ 本製品のお手入れ	28
・ ご修理の際は	28

主要機能

主要機能 \ モデル	AF552H
使用空気圧力	1.18 ～ 2.26 MPa (12 ～ 23 kgf/cm ²)
使用釘	仕上釘：15 ～ 55 mm 超仕上釘：15 ～ 50 mm
装てん数	100 本
本製品寸法	長さ 246 mm × 幅 62 mm × 高さ 233 mm
質量	1.2 kg
使用エアホース	マキタ高圧エアホース 内径 4.0 mm 以上

- ・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

- ・ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、正しく使用してください。
- ・ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ・ ほかにの人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

注意文の 警告 ・ 注意 ・ 注 の意味について

ご使用上の注意事項は  警告 と  注意 ・  注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

警告

：誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

注意

：誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお  注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注

：製品および付属品の取り扱いなどに関する重要なお注意。

⚠ 警告

1. ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください。
 - ・ 本製品の取扱知識が不十分な場合、事故の原因になります。
2. 次のときは、本製品を使用しないでください。
 - ・ 事故の原因になります。
 - 疲れているとき、身体が不調なとき。
 - 酒類や薬物を飲んで正常な操作ができないとき。
3. 保護メガネ、耳栓を装着し、また作業環境に応じてヘルメットなども着用して釘打ち作業をしてください。
 - ・ 装着しないと打ち損じの釘や釘の連結片で目などにけがをしたり、排気音で耳を傷める原因になります。
4. 揮発性可燃物（ガソリン・シンナーなど）の近くでは使用しないでください。
 - ・ 釘を打ち込むときの火花で火災を起こす恐れがあります。
5. 釘打ち作業以外の用途には使用しないでください。
 - ・ 事故の原因になります。
6. 本製品に刻印や溶接などの改造をしないでください。
 - ・ 外枠が破損し、けがの原因になります。
7. 動力源は圧縮空気を使用してください。
 - ・ 圧縮空気以外のガス（プロパン、アセチレン、酸素など）を用いると爆発する恐れがあります。
8. 圧縮空気の圧力は 1.18 ～ 2.26 MPa（12 ～ 23 kgf/cm²）の範囲内で使用してください。
 - ・ 高すぎる圧力は、本製品損傷による事故の原因になります。
9. カバーは、はずさないでください。
 - ・ はずすと釘の連結片や打ち損じの釘が飛散し、事故の原因になります。
10. 安全装置が正常に作動するか確認してからご使用ください。
 - ・ 安全装置に異常があると、事故の原因になります。
11. 足場を使って作業する場合、常に足場をしっかりとらせ、バランスが保てる姿勢で作業してください。
 - ・ 足場が不安定だと事故の原因になります。
12. 屋根などで作業をするときは、前進しながら打つようにしてください。
 - ・ 後退しながら打つと足を踏みはずし、事故の原因になります。
13. 近くに人がいないことを確認してから作業を始めてください。
 - ・ 打ち損じの釘や釘の連結片などが当たり、けがをする原因となります。
14. 壁の内、外側からの同時作業はしないでください。
 - ・ 釘が突き抜けたり、それたりしたとき、事故の原因になります。
15. 高所での作業のときは、ホースの固定箇所を設けてください。
 - ・ 不意に引っ張られたり、引っかかったりしたとき、事故の原因になります。
16. 射出口やエアダスタ吹出口を人に向けたり、手足を射出口やエアダスタ吹出口付近に近づけたりしないでください。
 - ・ 誤って発射した場合に事故の原因になります。
17. トリガに指をかけたまま持ち運んだり、手渡しなどをしないでください。
 - ・ 誤って発射した場合に事故の原因になります。
18. エアホースをつなぐときは、トリガに指をかけないでください。
 - ・ 誤って発射された場合に事故の原因になります。
19. エアホースを抜くときは、トリガに指をかけないでください。
 - ・ 次にエアホースをつないだとき、誤って発射された場合に事故の原因になります。

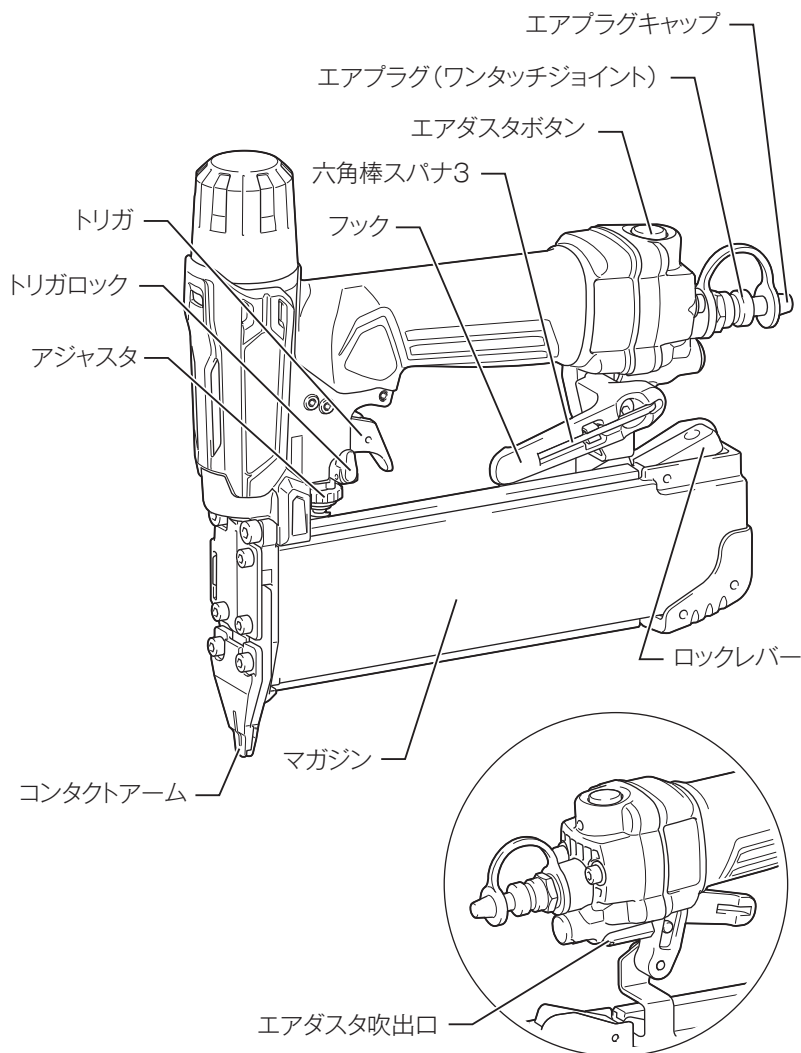
⚠ 警告

20. 本製品を落とす、ぶつける、たたくなどをしないでください。強い衝撃を与えた場合は、本製品に破損や亀裂がないか、また安全装置が正常に作動するかを確認してから使用してください。
- ・ 本製品内部には圧縮空気が充てんされており、破裂や事故の原因になります。
21. 次の場合は、トリガをロックしエアホースを本製品からはずしてください。
- ・ 誤って本製品が作動すると事故の原因になります。
 - 修理する場合。
 - 釘を装てんする場合、また取り出す場合。
 - 作業中、本製品を持って移動する場合。
 - 本製品を使用しない場合。
 - 本製品の調整または点検を行う場合。
 - 釘詰まりを直す場合。
 - コンタクトトップを交換する場合。(コンタクトトップ交換可能モデル)
22. 十分な、防じん対策や飛散防止対策をしてください。
- ・ 特に、人体に有害な成分を含む材料を加工するときは、注意してください。
23. アスベスト（石綿）周辺の環境下（除去作業含む）で使用しないでください。
- ・ アスベストは、人体に肺がんなどの重大な健康被害を発症させる物質です。
24. アスベスト（石綿）周辺の環境下（除去作業含む）で使用了た本製品の保守・点検・修理は受付できません。

⚠ 注意

1. 裾や袖の締まりのよい服装をしてください。
 - ・ 袖口や裾の開いた衣服などで作業しますと、事故の原因になります。
2. 作業場は、いつも明るくきれいにしてください。
 - ・ 暗かったり、ちらかった所での作業は事故の原因になります。
3. 使用前に、部品が損傷していないか、ボルトがゆるんでいないか、エア漏れがないかを点検してください。
 - ・ 不完全な本製品を使用すると、事故の原因になります。
4. 作業する箇所に電線管やガス管などの埋設物がないことを確かめてください。
 - ・ 埋設物を損傷すると感電やガス漏れ事故の原因になります。
5. 射出口を確実に材料に当ててからトリガを操作してください。
 - ・ 確実に当てていないと、釘がはね返り、事故の原因になります。
6. 作業中は、本製品に顔などを近づけないでください。
 - ・ 釘の上や木の節などに当たった場合、本製品が大きく反動し、けがをする原因になります。
7. 鋼板に打ったり、トタンなどを取り付ける作業はしないでください。
 - ・ 釘が身体に当たるなど、けがの原因になります。
8. 作業中に本製品の調子が悪くなったり、異常に気づいた場合には、ただちに使用を中止してください。
 - ・ そのまま使用していると事故の原因になります。
9. 本製品およびコンプレッサは、空気充てんのまま長時間直射日光に当てて放置しないでください。
 - ・ タンク内および本製品内の高圧の空気がさらに高圧になり、事故の原因になります。
10. 本製品の握り部は常に乾かしてきれいな状態を保ってください。
 - ・ 握り部が滑りやすいとけがの原因になります。
11. いつも安全に能率よくご使用いただくために、定期点検をおすすめします。点検修理は、お買い上げの販売店、またはお近くの当社営業所にお申し付けください。
 - ・ 修理の知識や技術のない人が修理しますと、事故の原因となります。

各部の名称および標準付属品



標準付属品

- ・ ノーズアダプタ (本製品取り付け：2 個)
- ・ 油サシ (潤滑油 VG 32)
- ・ セフティゴーグル (保護メガネ)
- ・ 六角棒スパナ 3 (本製品取り付け)
- ・ プラスチックケース

別販売品のご紹介

- ・ 別販売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上げの販売店、または当社営業所へお問い合わせください。
- ・ 高圧ホース

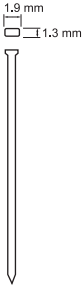
種類	ホース径 (外径×内径 mm)	長さ	部品番号	仕様
高圧スリック スリムホース	8 × 4	10 m	A-51736	ワンタッチ ジョイント付 (ロータリー付)
		15 m	A-51742	
		20 m	A-51758	
高圧スリック ホース	9 × 5	10 m	A-57211	
		15 m	A-57227	
		20 m	A-57233	
		30 m	A-57249	
	10 × 6	10 m	A-46280	
		15 m	A-56552	
		20 m	A-46296	
		30 m	A-46305	
高圧用エアホース	9 × 5.3	20 m	A-41654	ワンタッチ ジョイント付
		30 m	A-41660	

別販売品のご紹介

・ 仕上釘

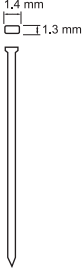
種類	材質	長さ (mm)	色	型式	小箱		大箱 (小箱入数)
					部品番号	入数	
	鉄	15	茶	F15 チャ	F-00187	3,000 本	10 箱 × 2 箱
			薄 茶	F15 ウスチャ	F-00190		
			ベージュ	F15 ベージュ	F-00206		
			白	F15 シロ	F-00219		
		20	茶	F20 チャ	F-00222	3,000 本	10 箱 × 2 箱
			薄 茶	F20 ウスチャ	F-00235		
			ベージュ	F20 ベージュ	F-00248		
			白	F20 シロ	F-00251		
		25	茶	F25 チャ	F-00264	3,000 本	5 箱 × 4 箱
			ライトオーク	F25 ライトオーク	F-01909		
			ライトメープル	F25 ライトメープル	F-00277		
			薄 茶	F25 ウスチャ	F-00280		
			ベージュ	F25 ベージュ	F-00293		
			白	F25 シロ	F-00309		
		30	黒	F25 クロ	F-02239	3,000 本	5 箱 × 4 箱
			茶	F30 チャ	F-00312		
			ライトオーク	F30 ライトオーク	F-01970		
			ライトメープル	F30 ライトメープル	F-00325		
			薄 茶	F30 ウスチャ	F-00338		
			ベージュ	F30 ベージュ	F-00341		
		35	白	F30 シロ	F-00354	2,000 本	5 箱 × 4 箱
			茶	F35 チャ	F-00367		
			ライトオーク	F35 ライトオーク	F-01912		
			ライトメープル	F35 ライトメープル	F-00370		
			薄 茶	F35 ウスチャ	F-00383		
			ベージュ	F35 ベージュ	F-00396		
		40	白	F35 シロ	F-00402	2,000 本	5 箱 × 4 箱
			黒	F35 クロ	F-02242		
			茶	F40 チャ	F-00415		
			ライトオーク	F40 ライトオーク	F-01983		
			ライトメープル	F40 ライトメープル	F-00428		
			薄 茶	F40 ウスチャ	F-00431		
		45	ベージュ	F40 ベージュ	F-00444	2,000 本	5 箱 × 4 箱
			白	F40 シロ	F-00457		
			茶	F45 チャ	F-00460		
			ライトオーク	F45 ライトオーク	F-01925		
			ライトメープル	F45 ライトメープル	F-00473		
		45	薄 茶	F45 ウスチャ	F-00486	2,000 本	5 箱 × 4 箱
			ベージュ	F45 ベージュ	F-00499		
			白	F45 シロ	F-00505		

別販売品のご紹介

種類	材質	長さ (mm)	色	型式	小箱		大箱 (小箱入数)
					部品番号	入数	
	鉄	45	黒	F45 クロ	F-02255	2,000本	5箱×4箱
		50	茶	F50 チャ	F-00518	2,000本	5箱×4箱
			ライトオーク	F50 ライトオーク	F-01996		
			ライトメープル	F50 ライトメープル	F-00521		
			薄茶	F50 ウスチャ	F-00534		
			ベージュ	F50 ベージュ	F-00547		
			白	F50 シロ	F-00550		
		55	茶	F55 チャ	F-02059	2,000本	5箱×4箱
			薄茶	F55 ウスチャ	F-02062		
			ベージュ	F55 ベージュ	F-02075		
			白	F55 シロ	F-02046		
	ステンレス	15	無地	F15S	F-00563	3,000本	10箱×2箱
		20	無地	F20S	F-00576	3,000本	10箱×2箱
		25	無地	F25S	F-00589	3,000本	5箱×4箱
			薄茶	F25S ウスチャ	F-01938		
			ベージュ	F25S ベージュ	F-00592		
			白	F25S シロ	F-00608		
		30	無地	F30S	F-00611	3,000本	5箱×4箱
		35	無地	F35S	F-00624	2,000本	5箱×4箱
			薄茶	F35S ウスチャ	F-01941		
			ベージュ	F35S ベージュ	F-00637		
			白	F35S シロ	F-00640		
		40	無地	F40S	F-00653	2,000本	5箱×4箱
		45	無地	F45S	F-00666	2,000本	5箱×4箱
			薄茶	F45S ウスチャ	F-01954		
			ベージュ	F45S ベージュ	F-00682		
			白	F45S シロ	F-00679		
		50	無地	F50S	F-00695	2,000本	5箱×4箱

別販売品のご紹介

・ 超仕上釘

種類	材質	長さ (mm)	色	型式	小箱		大箱 (小箱入数)
					部品番号	入数	
	鉄	15	茶	SF15 チャ	F-00701	3,000 本	10 箱 × 2 箱
			薄 茶	SF15 ウスチャ	F-00714		
			ベージュ	SF15 ベージュ	F-00727		
			白	SF15 シロ	F-00730		
		20	茶	SF20 チャ	F-00743	3,000 本	10 箱 × 2 箱
			薄 茶	SF20 ウスチャ	F-00756		
			ベージュ	SF20 ベージュ	F-00769		
			白	SF20 シロ	F-00772		
		25	茶	SF25 チャ	F-00785	3,000 本	5 箱 × 4 箱
			薄 茶	SF25 ウスチャ	F-00798		
			ベージュ	SF25 ベージュ	F-00804		
			白	SF25 シロ	F-00817		
		30	茶	SF30 チャ	F-00820	3,000 本	5 箱 × 4 箱
			薄 茶	SF30 ウスチャ	F-00833		
			ベージュ	SF30 ベージュ	F-00846		
			白	SF30 シロ	F-00859		
		35	茶	SF35 チャ	F-00862	2,000 本	5 箱 × 4 箱
			薄 茶	SF35 ウスチャ	F-00875		
			ベージュ	SF35 ベージュ	F-00888		
			白	SF35 シロ	F-00891		
		40	茶	SF40 チャ	F-00907	2,000 本	5 箱 × 4 箱
			薄 茶	SF40 ウスチャ	F-00910		
			ベージュ	SF40 ベージュ	F-00923		
			白	SF40 シロ	F-00936		
		45	茶	SF45 チャ	F-00949	2,000 本	5 箱 × 4 箱
			薄 茶	SF45 ウスチャ	F-00952		
			ベージュ	SF45 ベージュ	F-00965		
			白	SF45 シロ	F-00978		
		50	茶	SF50 チャ	F-00981	2,000 本	5 箱 × 4 箱
			薄 茶	SF50 ウスチャ	F-00994		
			ベージュ	SF50 ベージュ	F-01002		
			白	SF50 シロ	F-01015		
	ステンレス	15	無 地	SF15S	F-01028	3,000 本	10 箱 × 2 箱
		20	無 地	SF20S	F-01031	3,000 本	10 箱 × 2 箱
		25	無 地	SF25S	F-01044	3,000 本	5 箱 × 4 箱
		30	無 地	SF30S	F-01057	3,000 本	5 箱 × 4 箱
		35	無 地	SF35S	F-01060	2,000 本	5 箱 × 4 箱
		40	無 地	SF40S	F-01073	2,000 本	5 箱 × 4 箱
		45	無 地	SF45S	F-01086	2,000 本	5 箱 × 4 箱
		50	無 地	SF50S	F-01176	2,000 本	5 箱 × 4 箱

使い方

安全装置の確認

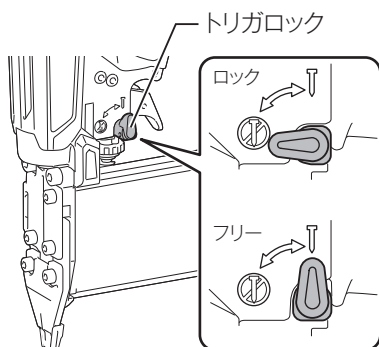
⚠ 警告

安全装置に異常がある場合は使用しないでください。

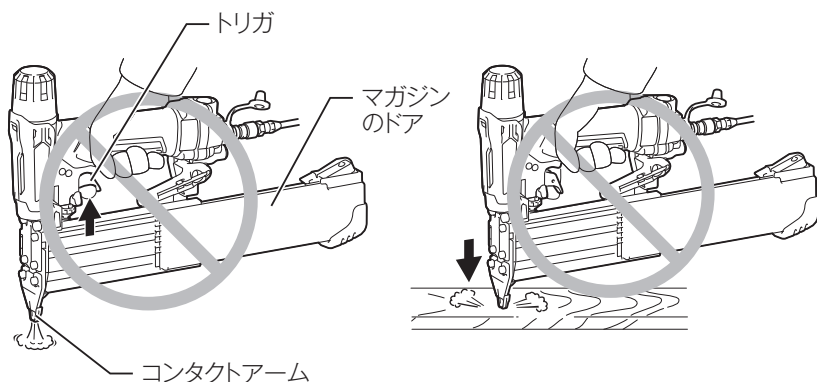
- ・ そのまま使用すると事故の原因になります。

- ・ 釘を打つ作業に入る前に安全装置に異常がないかを下記の手順で確認してください。

1. 作業に入る前に本製品に釘が装てんされていないことを確認してください。
2. 本製品にエアホースを接続します。
3. トリガロックをフリー（ ↓ ）の位置にセットします。



4. マガジンのドアをスライドさせて開きます。
5. まずトリガだけを引きます。次にトリガから指を離し、コンタクトアームを材料に押し当てます。

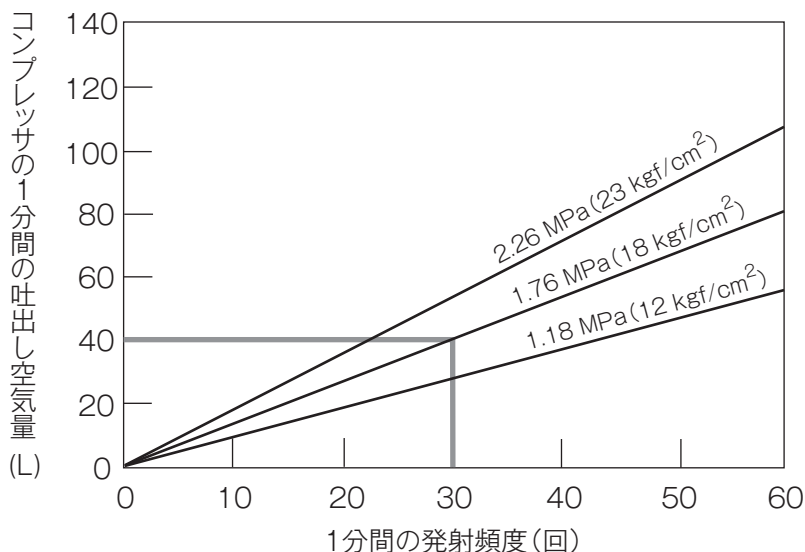


6. 上記 5 の操作で本製品が作動する場合は、安全装置が異常です。

使い方

コンプレッサの選定について

- ・ 本製品を能率よく使用するために、コンプレッサの最高圧力と吐出し空気量は余裕のあるものを使用してください。コンプレッサを選定される時は図を参考にしてください。
- ・ 図は本製品での発射頻度、使用圧力とコンプレッサの吐出し空気量の関係を示します。たとえば、使用圧力が 1.76 MPa (18 kgf/cm²) で発射頻度が 1 分間に約 30 回ですと、吐出し空気量 40 L/min 以上のコンプレッサが必要です。



使い方

エアホースの選定について

- ・ 高圧用エアホースを使用してください。
- ・ 連続作業を効率よく行うためにエアホースは太く短いものを使用してください。
※エアホースの内径が 4 mm の場合は 20 m 以下の長さに、内径が 4 mm を超える場合は 30 m 以下の長さを目安に選定してください。

注

- ・ 釘の発射頻度に比べ、エアコンプレッサの吐出し空気量が少ない場合や、エアホースの内径が細いか、長すぎる場合は、打ち込み力が低下します。

コンプレッサ、エアホースの保管・点検

- ・ 作業後は必ずコンプレッサのタンクの水抜きをしてください。水がたまった状態で使用されますと、本製品の能力が低下するばかりでなく、故障の原因になります。
- ・ エアホースは熱 (60 ℃以上)、薬品 (シンナー、強酸、強アルカリなど) および傷つけやすいものから保護するようにしてください。

釘の装てん

⚠ 警告

- 釘を装てんする場合は、必ずトリガをロックしてエアホースを抜いてください。
- ・ 誤って本製品が作動すると事故の原因になります。

⚠ 注意

釘を装てんした状態で不用意にマガジンのドアを開かないでください。

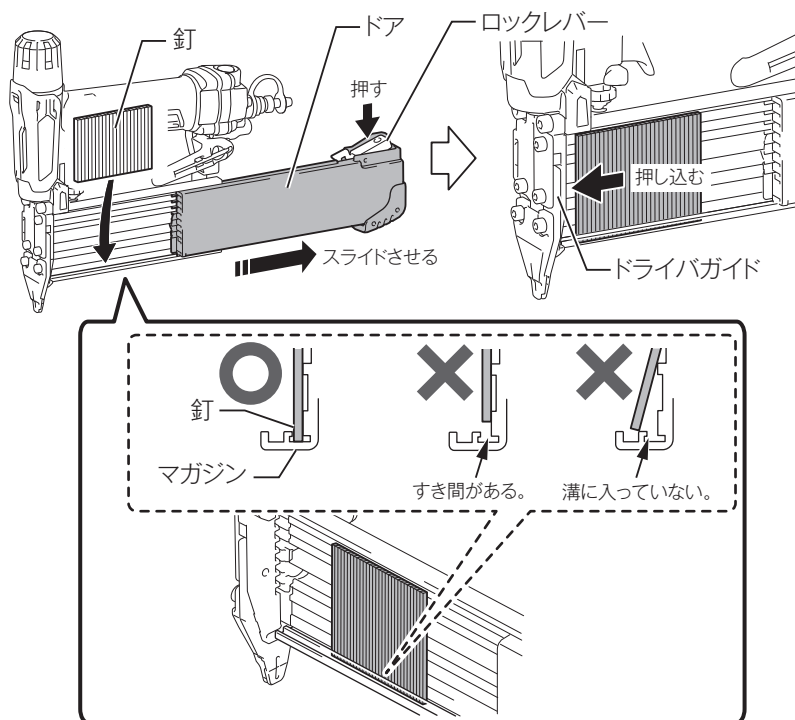
- ・ 特に高所での作業時に釘が落下すると事故の原因になります。

釘の向きに注意してください。

- ・ 釘の向きを間違えるとドライバの磨耗を早めるのと、その他の部品を破損する場合があります。

1. トリガをロックしてエアホースを抜きます。
2. ロックレバーを押してマガジンのドアをスライドさせて開きます。
3. 釘をマガジンの溝の奥にしっかりと差し込み、そのままドライバガイドの奥まで押し込みます。

使い方



4. ロックレバーが「カチッ」と音がするまでドアを押し込みます。

注

- ・ 指定以外の釘を使用しないでください。
- ・ 釘や釘の連結が変形したものは使用しないでください。
- ・ マガジン内に異なるサイズの釘を同時に装てんしないでください。
釘づまり、故障の原因になります。

使い方

空打ち防止機能

⚠ 警告

釘を装てんする場合は、必ずトリガをロックしてエアホースを抜いてください。

- ・ 誤って本製品が作動すると事故の原因になります。
- ・ 釘の残りが無くなると空打ち防止機能が働き、釘が打てなくなります。この場合、釘を追加装てんすれば、続けて打ち込みができます。

注

- ・ 本製品に残った釘と異なるサイズの釘を打つ場合は、マガジン内に残った釘を取り除いてください。

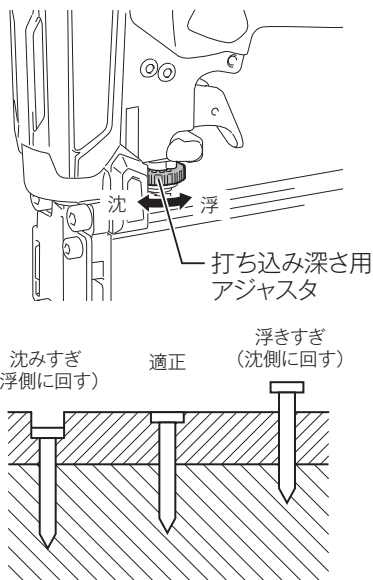
打ち込み深さ調整

⚠ 警告

打ち込み深さ調整をする場合は、必ずトリガをロックしてエアホースを抜いてください。

- ・ 誤って本製品が作動すると事故の原因になります。

- ・ 打ち込み深さ用アジャスタを回すことで、打ち込み深さを調整することができます。調整幅は 2.5 mm です。



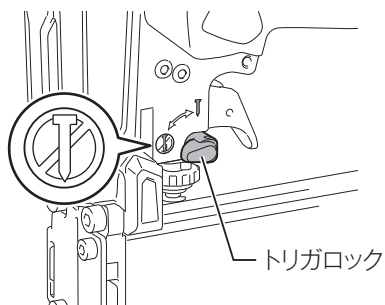
使い方

トリガロックの操作方法

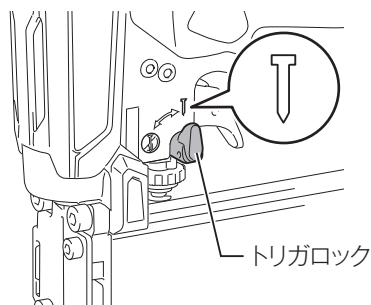
⚠ 警告

釘を打つとき以外は、必ずトリガをロックしてください。

- ・ 誤って発射された場合に事故の原因になります。
- ・ 本製品には釘打ち作業をしていないとき、誤った操作による事故を防ぐために、トリガロック機構を装備しています。トリガを固定し、釘を発射できない状態にする機構です。
- ・ トリガロックをロック（）の位置にセットすると、トリガが固定されます。



- ・ 釘を打つときは、トリガロックをフリー（）の位置にしてください。



注

- ・ 作業時以外は、必ずトリガをロックしてエアホースを抜いてください。

使い方

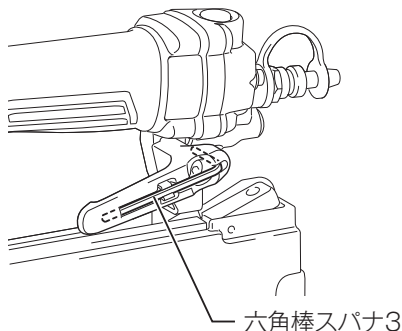
六角棒スパナの収納

⚠ 警告

六角棒スパナを取り付け、取りはずしをする場合は、必ずトリガをロックしてエアホースを抜いてください。

- ・ 誤って本製品が作動すると事故の原因になります。

- ・ 六角棒スパナ 3 は、図の位置に収納することができます。



フックについて

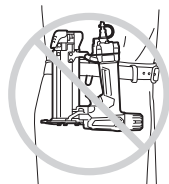
⚠ 警告

フックを使用する場合は、必ずトリガをロックしてエアホースを抜いてください。

- ・ 誤って本製品が作動すると事故の原因になります。

フックを腰のベルトなどにつけないでください。

- ・ フックがはずれて本製品が落下した場合、誤作動する恐れがあり、事故の原因になります。



高所作業のときは、フックを使用しないでください。

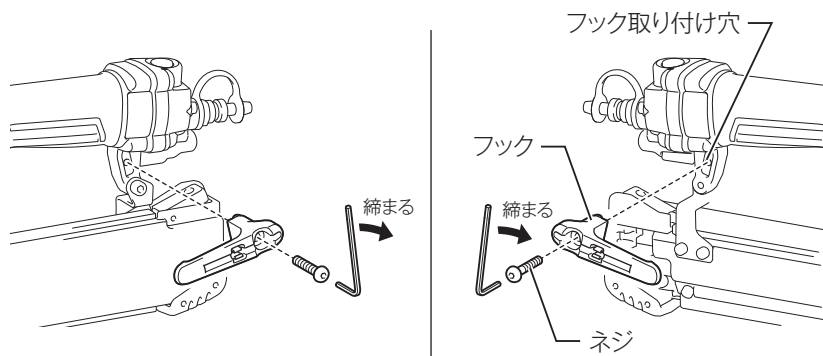
- ・ 本製品を落としたとき、事故の原因になります。

- ・ フックを利用すれば本製品を一時的に引っかけておくのに便利です。

使い方

フックの取り付け・取りはずし方

- ・ 取り付けるときは、本製品のフック取り付け穴にフックを差し込んだ後、ネジで固定します。左右どちら側にも取り付け可能です。
- ・ 取りはずすときは、ネジをゆるめてからフックをはずします。



注

- ・ フックを取り付ける際は、ネジを十分に締め付けてください。ネジの締め付けが不十分だと、フックがはずれ、事故の原因になります。

使い方

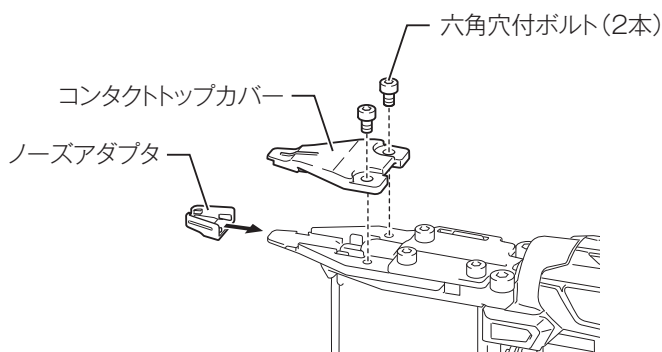
ノーズアダプタについて

⚠ 警告

ノーズアダプタを取り付け、取りはずしをする場合は、必ずトリガをロックしてエアホースを抜いてください。

・ 誤って本製品が作動すると事故の原因になります。

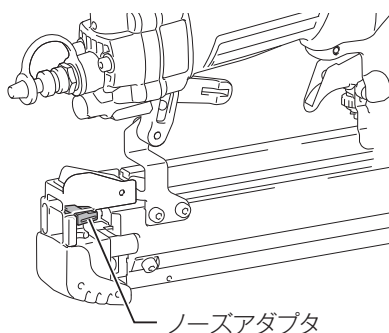
- ・ 化粧板などの表面にキズを付けたくない場合、コンタクトアーム先端にノーズアダプタを取り付けてください。
1. コンタクトトップカバーを固定している六角穴付ボルト（2 本）を付属の六角棒スパナ 3 ではずします。
 2. コンタクトアームの先端にノーズアダプタを図の向きで取り付けます。
 3. コンタクトトップカバーを取り付け、六角穴付ボルト（2 本）をしっかりと締め付けます。



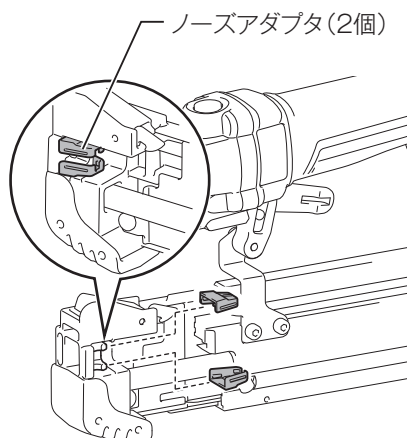
使い方

ノーズアダプタの保管

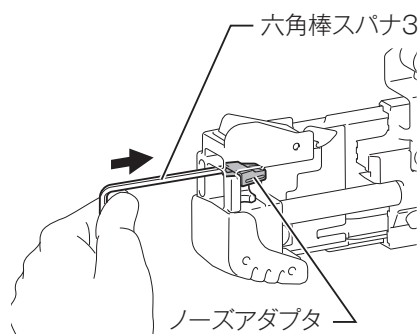
- ・ ノーズアダプタを使用しないときは、マガジン後方のホルダに収納してください。



- ・ 図のようにマガジンのドアを少し開いた状態でホルダにセットし、マガジンのドアを閉じます。合計 2 個収納できます。



- ・ ノーズアダプタを収納場所から取りはずす際は、マガジン後方から付属の六角棒スパナ 3 で押し出すと簡単にはずせます。



使い方

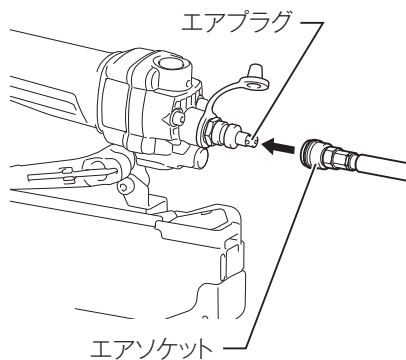
エアホースの接続

⚠ 警告

エアホースをつなぐときは、トリガに指をかけないでください。

- ・ 誤って発射された場合に事故の原因になります。

- ・ トリガをロックし、本製品のエアプラグにエアホースのエアソケットを差し込みます。



使い方

エアダスタの使い方

⚠ 警告

エアダスタを使用するときは必ずトリガをロックしてください。

エアダスタ吹出口を人に向けたり、手足を吹出口付近に近づけたりしないでください。

- ・ 誤って吹き出した場合、事故の原因になります。

近くに人がいないことを確認してから使用してください。

- ・ 吹き飛ばしたホコリや木くずなどが当たり、けがをする原因になります。

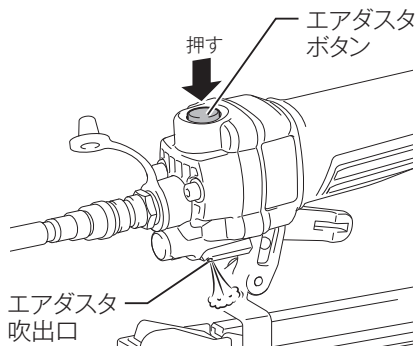
エアダスタボタンを押したまま、エアホースをつないだり、はずしたりしないでください。

エアダスタを使用すると一時的に打ち込み力が低下する場合があります。

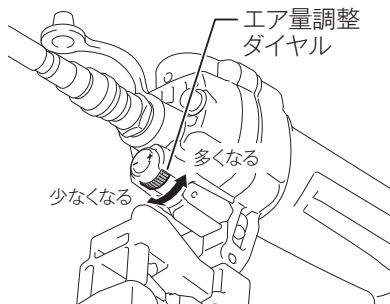
エアコンプレッサの圧力が回復してから作業を始めてください。

注油直後にエアダスタを使用すると、オイルがエアダスタ吹出口より霧状に飛び散る場合があります。油がかかっても支障のない所で試してから作業してください。

- ・ エアダスタを使用すれば、ホコリや木くずを吹き飛ばすことができます。



- ・ エアの量はダイヤルを回して調整することができます。



使い方

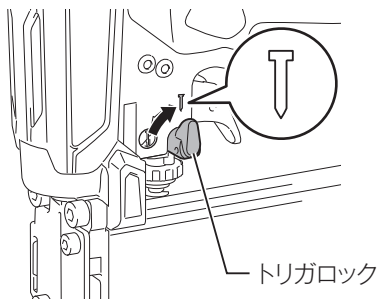
打ち込み方法

⚠ 警告

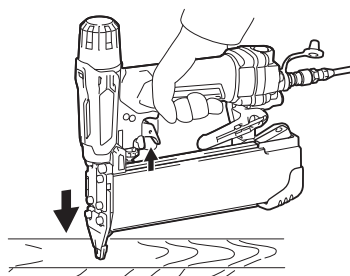
必ず射出口を材料に当ててからトリガを引いてください。

・ 誤って発射した場合に、事故の原因になります。

1. トリガロックをフリー（↑）位置にセットします。



2. コンタクトアームの先端を、材料に押し付けます。
3. トリガを引きます。



材料に押し付けてからトリガを引く

使い方

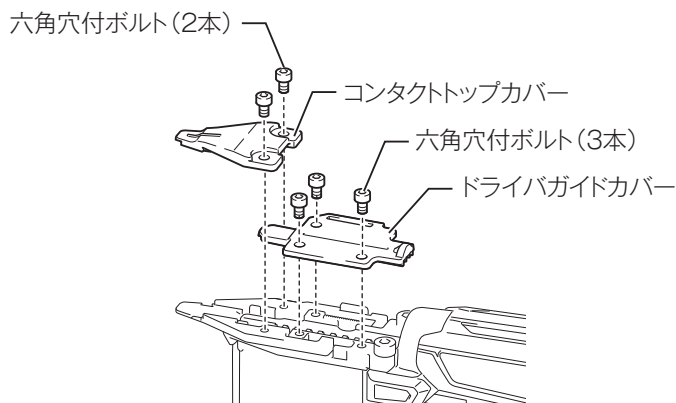
釘づまりの直し方

⚠ 警告

釘づまりを直す際は、必ずトリガをロックしてエアホースを抜いてください。

- ・ 誤って本製品が作動すると事故の原因になります。

1. エアホースを抜きます。
2. ロックレバーを押してマガジンのドアをスライドさせて開きます。
3. 付属の六角棒スパナ3を使用して、六角穴付ボルト（2本）をはずし、コンタクトトップカバーをはずします。
4. 通路につまった釘、破片、接着剤、木くずなどをマイナスドライバなどで取り除きます。
5. コンタクトトップカバー側にも、釘、異物がないことを確認します。
6. コンタクトトップカバーをはずしても十分に取り除けない場合、六角穴付ボルト（3本）をはずし、ドライバガイドカバーをはずして同様の作業を行います。
7. 作業後は、元通りに組み付けます。



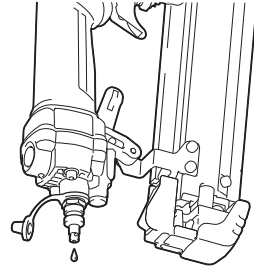
⚠ 警告

点検・整備の際は、必ずトリガをロックしてエアホースを抜いてください。

- ・ エアホースを本製品に差し込んだまま行くと、事故の原因になります。

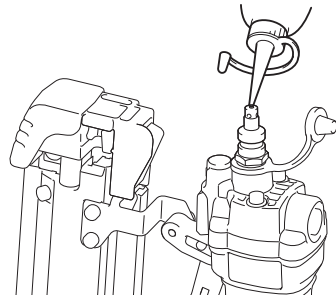
1. 水抜きを行う

本製品のエアプラグをしばらく下に向け、本製品内部に残っている水分をできるだけ除去してください。



2. オイルを注油する

本製品に付属している油サシ（タービン油 JIS 2 種 ISOVG32）で 2 ～ 3 滴（約 1 mL）をエアプラグより注油してください。
指定外のオイルを使用すると、故障の原因となります。

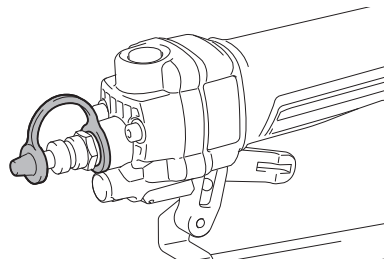


3. 本製品の清掃

本製品が、ホコリ・木くず・砂などで汚れている場合は、エアダスタで清掃してください。

4. エアプラグキャップの使用

本製品を使用しないときは、本製品内部に異物（ゴミ・ホコリ）が入らないように、エアプラグキャップを装着してください。



5. 作業後の保管

プラスチックケースに収納し、直射日光の当たらない場所に保管してください。

保守・点検について

本製品のお手入れ

- ・ 乾いた布か薄めた中性洗剤を付けた布できれいに拭いてください。

注

- ・ 水洗いは絶対にしないでください。本製品内部に水が入り、故障の原因になります。
- ・ ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどは変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

ご修理の際は

- ・ 修理はご自分でなさらないで、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。

881B07A5
IWT

株式会社 マキタ

愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502
TEL.0566-98-1711（代表）